

事業名	UIJターン助成金交付事業費		担当課	部局	産業労働部
				課・室	労働雇用課
総合5か年計画	プロジェクト	7-3-5 活動人口増加プロジェクト	E-mail	rodokovo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信 5 移住・交流の推進	実施期間	H26 ~	

1 事業の概要

目指す姿	経営の中核を担う人材が不足している中小企業等が、都市部の大企業等から専門的な能力や経験を有する人材を受け入れる際に費用の一部を助成することで、都市部から県内への専門人材の還流を後押しするとともに、企業の経営革新を支援する。				
現状（予算編成時）	地域では人口流出や少子高齢化により、企業は人材確保が厳しくなっている。 【主な課題】 (1) 地方の中堅・中小企業では、生産性向上に必要となる「プロフェッショナル人材」が不足。 (2) 企業は人材受入れに当たり十分な費用負担を担う余裕がない。				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 まち・ひと・しごと創生総合戦略(H26.12.27閣議決定)			
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)				
	県外人材のお試し就業への助成件数 100件 (設定期限: 国勢調査等を基に推計した現在の転入者数の倍増を目指す)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		H27
			(当初)	(決算)	(当初)
	企業に対するUIJターン助成金の交付	直接	0	0	0
		企業等が、県外在住で専門的な能力等を有する者の中途入社に当たり、双方の見極めを図るために「お試し就業」を実施する場合には、一定期間の人件費相当額の半額を助成する。 (1) 助成対象企業等 県内本社の中堅・中小企業、社会福祉法人等 (2) 対象求職者 直前の就業地が県外で、専門的な能力や経験等を有する概ね30代~50代の者 (3) 勤務地 県内での就業を条件とする。 (4) 助成期間 最長6か月(有期雇用契約又は出向契約の期間が限度) (5) 助成対象経費 企業が支出した給与、各種手当及び社会保険料の企業負担分 (H26年度は事業未実施、H27年度へ全額繰越)			
		合計	0	0	0

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				105,466
	当初予算				
	補正予算			105,466	
	合計(A)	0	0	105,466	105,466
	Aの財源				
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金			105,466	105,466
	その他	0	0	0	0
決算額(B)			0		
概算人件費			0.20	0.20	
概算人件費(C)	0	0	1,652	1,652	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	1,652	107,118	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
助成件数	—	100件	—	—	100件

目標に対する成果の状況	国の地方創生交付金を活用し、平成26年度2月補正(経済対策分)により予算化し、全額繰越の上27年度に実施するため。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 経営の中核を担う人材が不足している中小企業等が、都市部の大企業から専門的な能力や経験を有する人材を受け入れる際の費用の一部を助成することで、都市部から県内への専門人材の還流を後押しするとともに、地域企業の経営革新を支援する事業であり、現行どおりの実施が適当である。
--------------------	---